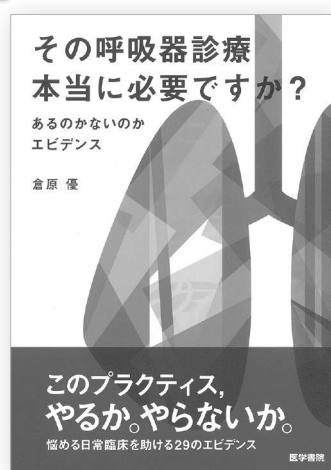


今月の特集関連本 ②



その呼吸器診療 本当に必要ですか？

あるのかないのかエビデンス

倉原 優＝著

本体 4,200 円／A5 判・336 頁／医学書院／2019

呼吸器領域の常識とされる診療に対し、はたしてその診療は本当に必要なものなのか？ ひょっとしたら不要ではないのか？ そうした“グレーゾーン”の29テーマをピックアップし、著者独自の切り口で論を展開した。エビデンスに基づき、終末期医療などさまざまな意見が共存するテーマについても、現状の知見やデータを提示する。



COPD の教科書

呼吸器専門医が教える診療の鉄則

林 清二＝監修

倉原 優＝著

本体 4,200 円＋税／A5 判・348 頁／医学書院／2016

COPD（慢性閉塞性肺疾患）のすべてがわかる、読み物的な要素も詰まったテキスト。COPD は、日本でも 500 万人以上が罹患していると言われる呼吸器疾患のコモンディージーズ。本書は、COPD に携わる医療従事者向けに、新進気鋭の呼吸器専門医の視点からできるだけわかりやすく、かつ楽しく読み進められるようにまとめられている。治療に重きが置かれ、COPD 診療はこの 1 冊で完結できる！